

2011年度 日本気象学会東北支部気象研究会次第

日時：平成23年12月16日（金）13時00分～16時20分

場所：仙台第3合同庁舎 2階大会議室

- 13:00～ 開会 <長谷川 洋平 理事（仙台管区气象台）>
- 開会挨拶 <藤村 弘志 東北支部長（仙台管区气象台長）>
- 13:05～ 連絡事項 <事務局>
講演時間（発表持ち時間）：講演15分＋質疑応答5分
第1予鈴：13分 第2予鈴：15分 終鈴：20分
- 13:10～14:36 第1部 <座長 足立 勇士 理事（仙台管区气象台）>
- 13:10～13:30 「学校气象台」地域連携ネットワークシステムの構築
○名越利幸・梶原昌五・藤崎聡美・井上祥史・中西貴裕・田中吉兵衛・那須川徳博・野田 賢（岩手大学）、黄川田泰幸・高室 敬・尾崎尚子（岩手大学教育学部附属小）、及川 敏（盛岡市立仙北小）、石川浩治（東大大気海洋研）
- 13:32～13:52 アンサンブルダウンスケールによるヤマセの予報実験
福井真（東北大学大学院理学研究科）
- 13:54～14:14 二酸化炭素のデータ同化実験
横尾好朗（東北大学理学研究科気象学講座）
- 14:16～14:36 熱帯対流圏界層における水平移流にともなう脱水
○稲飯洋一（東北大学）、長谷部文雄、藤原正智（北海道大学）、塩谷雅人、西憲敬（京都大学）、荻野慎也（JAMSTEC）、岩崎杉紀（防衛大学）、Holger Voemel（GRUAN Lead Center DWD ドイツ）
- 14:36～14:50 休 憩
- 14:50～16:38 第2部 <座長 足立 勇士 理事（仙台管区气象台）>
- 14:50～15:10 台風発達期における降水強度と風速の関係—衛星観測データを用いた研究
○野村佳祐・児玉安正（弘前大院・理工）
- 15:12～15:32 MIROC5による将来のヤマセの再現性について
○菅野洋光（農研機構東北農業研究センター）、渡部雅浩（東京大学大気海洋研究所）
- 15:34～15:54 2011年5月8日に秋田、岩手で突風被害をもたらした親雲の特性
梅原章仁（仙台管区气象台）
- 15:56～16:16 NHMを用いた帯状雲の構造と冷気層の形成が降雪に与える影響についての考察
○阿曾知子・長谷川栄治（山形地方气象台）
- 16:20 閉会 <長谷川 洋平 理事（仙台管区气象台）>